

1. 序論

言語は、ユニバーサル特徴もあるし、その各語の特徴もある。例えば、全ての言語の中には品詞分類がある。その一つは副詞であるが、その各語の副詞の中には特徴がある。例えば、日本語の副詞には形容詞が二つあり、イ形容詞とナ形容詞を説明する。しかし、インドネシア語には形容詞が一つしかない。これは富田の理論の中にある。富田（1991：23）によると、副詞というのは、用言(動詞、形容詞 I、形容詞 II) について、その用言の様子や状況、程度なを表す単語を『副詞』と言います。

副詞の中に、似ている意味を持っている言葉がある。それは類義語という。徳川（1972：3）によると、類義語というのは、意味が同じか、またはよく似ている単語のことである。例えば、「せめて」と「すくなくとも」である。これらの副詞は、似ている意味を持っているが、違う形で時々文の中で置き換えられない。そこで、外国語として日本語を勉強している学生達にはこれらの言葉を文の中に使う時、問題になっている。そこで本研究「せめて」と「すくなくとも」の日本語の文での使い方と日本語の文での意味を調べた。佐藤（1994：1009）によると、「せめて」は、最低線の満足を得るためには、最低でもこういう状況を望む、期待するという場合に、最低限の期待が何かを提示する言い方である。そして、佐藤（1994：1009）によると、「すくなくとも」は、最低の場合でもの意で、最低限度の値、あるいは最低限しなければならない行為を提示する言い方である。でも、巖原（1998：449）によると、

「少なくとも」は、ある限界内で、その以下の状態・レベルにはならないように頑張るという意味。最低の限界値・希望・期待などを表す。下記にある例文を見てください：

1. あんなに広い家でなくてもいいけど、せめてもう一部屋あるといいのに。（牧野、1995：384）

2. この車は少なくとも三百万円するだろう。（牧野、1995：385）

（1）番の文には、「せめて」の副詞が動詞の「ある」を述語として説明する。意味的にその文の中に「せめて」は、最低でも「もう一部屋だけあったら、もう満足である」、こういう状況を望む。そして、（2）番の文には、「少なくとも」の副詞が動詞の「する」を述語として説明する。意味的にはその文の中に「少なくとも」は、最低の場合でもの意で、「三百万円ぐらい」推定する。この文はただ車の値段を推定するだけである。これで、これらの副詞は他の言葉を影響する。そして、これらの副詞は意味が似ているのであるが、文の中で置き換えることができるが、ある状況では置き換えられないこともある。

この研究で使用される方法及びテクニックは記述方法と交換テクニックである。まずは、データを集めて、データは「せめて」と「すくなくとも」を使う文である。そして、記述方法でデータを分析する。最後は、交換テクニックで交換されたデータを分析する。これは、「せめて」と「すくなくとも」を置き換えられることができるかどうか知るためである。

データの分析は、統語論と意味論を使う。統語論で、ほかの言葉を影響する「せめて」と「すくなくとも」の副詞を分析する。そして、意味論で、文の中の「せめて」と「すくなくとも」の意味知るためである。

2. 本論

1. ア. 車はとても買えないが、せめてバイクぐらいはほしい。（松本、1996：271）

イ. 車はとても買えないが、少なくともバイクぐらいはほしい。

（1ア）番の文には、「せめて」の副詞を使うと、意味的に最低でも「バイクだけあったら、もう満足である」、こういう状況を望む。そして、（1イ）番の文には、「少なくとも」の副詞を使うと、意味的に最低の場合でもの意で、「今は車をまだ買えないから、バイクを買うでも、もう満足である」が、今以下の状態・レベルにはならないように頑張るというのは車を買うのはまだ期待するからである。統語論と意味論によれば置き換えることができる。（1）の文には話し手の期待と満足があるから、「せめて」と「すくなくとも」がお互いこの文に置き換えることができる。そして、「せめて」の副詞を使う文が「少なくとも」に置きかえられないこともある。

2. ア. 一戸だけは夢ですが、せめてマンションなりとも買いたいと思います。（松本、1993：230）

イ. *一戸だけは夢ですが、少なくともマンションなりとも買いたいと思います。

(2) 番の文には、「せめて」は「少なくとも」に置きかえられない。意味的には、「せめて」を使う文には「だけ」が使える。最低の状態だけでももう満足を得たからである。でも、「少なくとも」を使う文には「だけ」が使えない。それは「少なくとも」に置き換えると「だけ」といった言葉が使えなくなり、意味的に最低一度、二度以上も期待することになってしまう。統語論によれば、「せめて」は「少なくとも」に置き換えられるが、意味的には、置き換えられない。そして、「少なくとも」の副詞を使う文が「せめて」に置きかえられないこともある。

3. ア. 大都市で一戸建ての家を買うなら、少なくとも五千万円は必要だ。(松本、1996:270)

イ. *大都市で一戸建ての家を買うなら、せめて五千万円は必要だ。

(3) 番の文には、「少なくとも」は「せめて」に置き換えられない。意味的に、「少なくとも」を使う文には、最低の場合でもの意で、ただ状況を推定するだけの文で、最低の限界値・希望・期待などを表す。そして、(3) 番の文は、ただ最低の状態を表すだけで、家の値段を推定するだけである。でも、意味的に「せめて」を使う文には話し手の期待と満足が必要である。そして、この文には、話し手の期待と満足を表さないから、不満で期待する状況を得ない。だから「せめて」に置き換えられなくなった。統語論によれば、「少なくとも」は「せめて」に置き換えられるが、意味的には、置き換えられない。

3. 結論

本論に対して、この研究の結論は下記の通りである。

1. 「せめて」は、最低限の期待が何かを提示する言い方である。文の中には話し手の期待と満足が必要である。文の中には「～たい」、「（といい）んですが」、「～（させ）てください」、「～なさい」、「～用と思っています」などを表す。「だけ」は「せめて」しか使えない。
2. 「少なくとも」は、最低の場合でもの意で、最低限度の値、あるいは最低限しなければならない行為を提示する。ある限界内で、その以下の状態・レベルにはならないように頑張る。最低の限界値・希望。期待などを表す。そして、ただ最低の状態を表すだけで、及び状況を推定するだけの文で、最低の限界値・希望・期待などを表す文は「少なくとも」しか使えない。

DAFTAR ISI

HALAMAN PENGESAHAN.....	i
HALAMAN PERNYATAAN ORISINIALITAS.....	ii
PERNYATAAN PUBLIKASI SKRIPSI.....	iii
KATA PENGANTAR.....	iv
DAFTAR ISI	vii
BAB I PENDAHULUAN	
1.1 Latar Belakang	1
1.2 Rumusan Masalah	6
1.3 Tujuan Penelitian	6
1.4 Metode dan Teknik Penelitian.....	6
1.4.1 Metode Penelitian	7
1.4.2 Teknik Penelitian.....	8
1.4.3 Metode Kajian.....	9
1.4.4 Teknik Kajian.....	10
1.5 Organisasi Penulisan	10
BAB II KAJIAN TEORI	12
2.1 Sintaksis.....	12
2.2 Semantik	16

2.2.1 <i>Hinshi Bunrui</i>	20
2.3 <i>Fukushi</i>	21
2.4 <i>Teido no Fukushi</i>	22
2.5 <i>Fukushi Semete</i>	23
2.6 <i>Fukushi Sukunakutomo</i>	27
BAB III ANALISIS PENGGUNAAN <i>FUKUSHI</i> せめて DAN 少なくとも	
DALAM KALIMAT BAHASA JEPANG	31
3.1 <i>Semete</i>	33
3.2 <i>Sukunakutomo</i>	49
BAB IV SIMPULAN	66
LAMPIRAN DATA	ix
SINOPSIS	xix
DAFTAR PUSTAKA	xxiv
RIWAYAT HIDUP PENULIS	xxvii